森づくりで未来を守る　～山都町で育樹イベント開催～







10月24日、山都町新小地区の「Present tree in くまもと山都」第三協定林において、育樹イベントが開催されました。本活動は、森林再生や地域復興を目的としたもので、今回は一昨年植樹した広葉樹の苗木周辺の下草刈りが行われました。

活動を支援する三機工業株式会社や認定NPO法人環境リレーションズ研究所の協力を得て、地域に生態系豊かな森を取り戻す取り組みは続いています。植栽地の地権者である下田さんは、「環境を守るため都会と農村の協力が重要」と語り、これからの地域づくりへの期待を寄せていました。

「宝くじの助成金」を活用し消防団の備品を整備

宝くじの社会貢献広報事業として、(一財)自治総合センターが行う宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用し、消防団の備品(フローティングストレーナ:17個)を整備しました。

当該備品は、水害時の早急・的確な排水対応及び火災が発生した場合に際し、水深の浅い河川等でも使用が可能なため、水利の確保が難しい地区においても、迅速な初期消火の対応等が期待されます。



温かいご寄付を施設利用者の安心のために活用

山都町介護支援専門員連絡協議会が今年7月をもって解散となったことに伴い、金一封をご寄付いただきました。協議会からは、矢部保健福祉センター千寿苑と、清和山村基幹集落センターに必要なものを購入していただき、役立てて欲しいとのお申し出がありました。町で検討した結果、空気清浄機を購入し両施設に設置しました。

介護支援専門員連絡協議会のお気持ちを大事にしながら、施設を使われる方が安心して利用できるよう活用していきます。







問合　健康福祉課　☎72-1229

選挙管理委員会委員長に総務大臣より表彰状が授与されました

7月28日に熊本県庁にて、選挙管理委員会の坂田篤彦委員長に総務大臣表彰が伝達されました。これは、令和8年２月８日執行の第51回衆議院議員総選挙に関して、選挙事務の管理執行に尽力し、投票環境向上の取組みを率先して行った団体・個人を表彰するもので、移動期日前投票所を導入し、高い投票率の達成について、山都町選挙管理委員会の功績が評価されたものです。

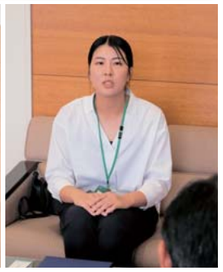


表彰を受けた選挙管理委員会の坂田篤彦委員長（前列中央）
熊本県選挙管理委員会の委員長（前列右）および委員

地域おこし協力隊に委嘱状を交付しました！







10月1日、地域おこし協力隊の委嘱状交付式が執り行われました。今回委嘱した亀井ともえさんは、地域活性化起業人の纐纈（こうけつ）さんと連携して進めている「山都町メディアプロジェクト」に従事していただきます。

「山都町メディアプロジェクト」は、町内で日々紡がれる暮らしや営みの魅力をSNSやイベントを通じて広げていき、町民の皆様や地域の事業者の皆さんと共に、地域に根差したメディアを育てていくことを目指しています。亀井さんには、このプロジェクトにおいてメディアディレクターの役割を担っていただきます。

亀井さんの今後の活躍にご期待ください。また、町民の皆様には、取材への協力等、温かいご支援をよろしくお願いいたします。